

水環境について 考えてみましょう

暖かくなり田んぼにも水が蓄えられ、水のありがたさがいっそう感じられる季節になってきました。

市では市内の水環境を監視するため、21河川34箇所毎年2回水質検査を行っています。

河川水質検査実施河川

阿武隈川、六角川、鯉川、杉田川、羽石川、平石川、原瀬川、箕輪用水、弘川、油井川、浅川、水原川、轟川、小浜川、移川、口太川、針道川、木幡川、若宮川、安達太田川、立石川

平成21年度河川水質検査結果の概要

水質の汚れを量る尺度としてBOD(生物化学的酸素要求量)という尺度があります。

市内河川でBODが環境基準を上回っている河川は、鯉川と轟川の2河川。環境基準は下回ったものの数値が高かった河川は、六角川、羽石川、浅川の3河川となっています。また、し尿汚染の指標とさ

れる大腸菌群数については、箕輪用水を除いた20河川全てで、国で定める生活環境の保全に関する環境基準(河川)を上回っており、市内の河川がし尿で汚されている状況を表しています。

市内を流れる河川は、決してきれいといわれる状況にはありません。

考えられる汚れの主な原因

- ① 各家庭から排出される生活排水
- ② 野積みされたし尿等からの染み出し
- ③ 小規模事業者から排出される事業に伴って生じる汚水

解決策

- ① 下水道区域での下水道への接続
 - ② 単独処理浄化槽(みなし浄化槽)や汲取り便所から合併処理浄化槽への切り替え
 - ③ 水を汚さない生活の工夫
- BOD(生物化学的酸素要求量)とは**
水中の有機物等が微生物の

働きによって分解されるのに要した酸素の量で示した水質の指標。単位はmg/L。水質が悪いほどBODは高くなります。

大腸菌群数とは

採水した水を培養すると、その中に大腸菌および大腸菌と性質が似ている細菌が集まりを形成する。その数が大腸菌群数であり、し尿汚染の指標として使われています。

貴重な水を大切に使用し、自然に戻すときには、出来るだけきれいに返すよう心がけたいものです。

浄化槽設置補助金を交付

生活排水による河川等の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置および一定の要件を満たす汲み取り便槽や単独処理浄化槽の撤去に対して、補助金を交付します。

新築または増改築にあわせてトイレの水洗化等を予定している方は、お早めに浄化槽工事業者に相談のうえ、申請してください。

なお、申請件数が予定を超えた場合、先着順で補助を締め切ることがあります。

対象地域

公共下水道の事業計画の認可を受けた区域以外の市全域。

※下水道認可区域の詳細については、下水道課にお問い合わせください。

補助対象

自らが居住する住宅に、10人槽以下の浄化槽を設置する方

補助金の額(限度額)

▽新築

- ・5人槽 16万6千円
- ・7人槽 20万7千円
- ・10人槽 27万4千円

▽汲み取りまたは単独処理浄化槽からの切り替え

- ・5人槽 33万2千円
 - ・7人槽 41万4千円
 - ・10人槽 54万8千円
- 単独処理浄化槽撤去費**
・3万円～4万5千円
- 汲み取り便槽撤去費**
・全撤去3万円

浄水器設置費補助金を交付

市では、水道給水認可区域外の地域で水質に異常があり、安全な水の確保が困難なため浄水器を設置する場合に、補助金を交付します。

次の要件に該当し、浄水器の設置を希望する方は、担当

係までご相談ください。

対象地域

水道給水認可区域以外の地域。

浄水器の要件 逆浸透膜方式で維持経費が安価なこと。

施設の要件

国または県の登録機関による水質検査の結果、硝酸性窒素および亜硝酸性窒素の濃度が8mg/Lを超える家庭の飲料水供給のための施設であること

補助金の額

購入費ならびに設置費用の40%以内とし、上限は5万円。

◎問い合わせ・申し込み

生活環境課環境衛生係
☎(55)5103
または各支所地域振興課

ごみ収集・搬入受入の休み

5月4日(火)、5日(水)

- ※もとみやクリーンセンターへの搬入もできません。
- ※3日(憲法記念日)は祝日ですが、収集を行います。



◎問い合わせ…生活環境課環境衛生係
☎(55)5103